

## 2024年の輸出は過去最高、輸入は110兆円台を維持し、貿易赤字縮小

～デジタルサービス貿易統計を新たに収録した「日本貿易の現状 2025」を発表～

一般社団法人日本貿易会（住所：東京都千代田区、会長：安永竜夫、以下「当会」）は、2025年3月31日（月）に「日本貿易の現状 Foreign Trade 2025」をウェブサイトにて公開しました。

2024年の貿易統計を主要地域・主要商品別に取りまとめたもので、**輸出は4年連続の増加となり過去最高を記録、輸入は2年ぶりに増加して3年連続で110兆円台を維持し、貿易収支は2年連続で赤字幅が縮小しました。**

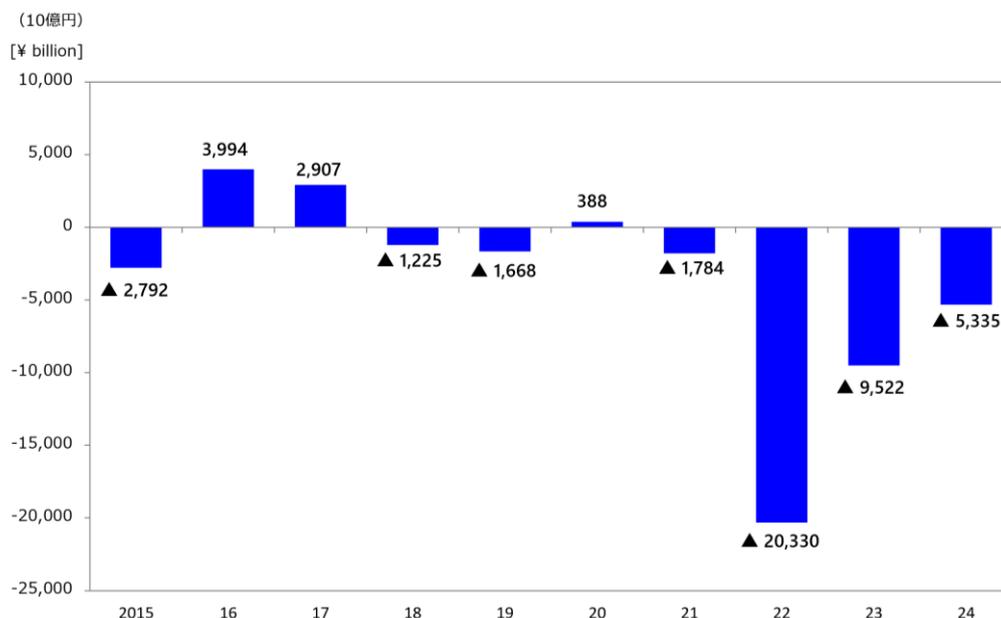
\* 当会では、1976年より毎年「日本貿易の現状」を発表しており、今年で50号の節目を迎えました。

今回より新たに、年々拡大するデジタルサービス貿易統計（WTO）を取り入れ、従来の貿易動向分析に加えて、グローバルな経済構造の変化をより多角的に捉えられる内容となっています。

### 「日本貿易の現状 Foreign Trade 2025」のポイント

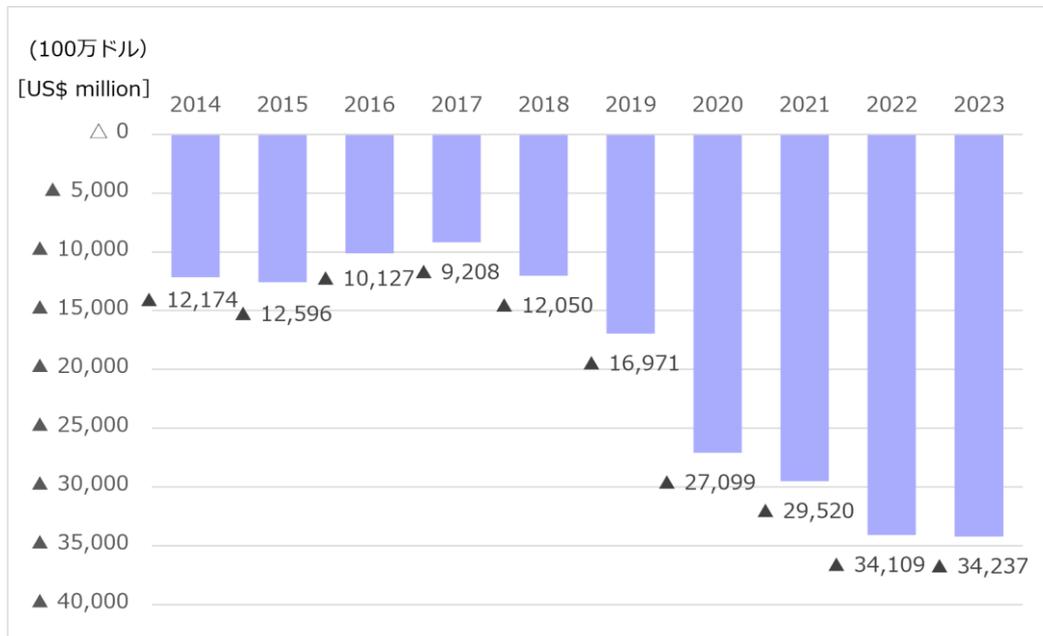
- ✓ 2024年のわが国の通関貿易は、輸出が107.1兆円（前年比6.2%増）となり、2年連続で100兆円を超え過去最高を記録。半導体等製造装置や自動車が増加しました。
- ✓ 輸入は、112.4兆円（前年比1.8%増）となり、3年連続で110兆円台を維持。電算機類や非鉄金属鉱が伸びました。
- ✓ 貿易収支は5.3兆円の赤字となり、4年連続の赤字となったものの、赤字幅は前年比で44%縮小しました。輸出入の量はともに減少していますが、歴史的な円安が輸出額を押し上げたことが背景にあります。（図1参照）

【図1】貿易収支の推移



- ✓ 2023年のデジタルサービス収支（WTO）は、6年連続の赤字拡大となりました。クラウドサービスやコンテンツ配信など、海外のデジタルサービス依存が高まっていることが明らかです。（図2参照）

【図2】デジタル収支の推移



## 「日本貿易の現状 Foreign Trade 2025」の入手方法

以下ウェブサイト上で閲覧できる電子ブックのほか、冊子版も少量ご用意しております。  
ご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

### 「日本貿易の現状 Foreign Trade 2025」

B5判 和英併記 2025年3月31日公開

<https://www.jftc.or.jp/publications/research/>



<お問い合わせ先>

一般社団法人日本貿易会 調査グループ Tel : 03-5860-9350 E-mail : chosa@jftc.or.jp